

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日までに行った事業の概要は、次のとおりである。

1. 会 員 (令和6年3月31日現在)

区 分	令和5年度 会員総数	令和4年度 会員総数	令和5年度 入会者数	令和5年度 退会者数	前年度比
正会員 (営利法人)	125	123	4	2	(2)
(公益法人)	15	15	0	0	(0)
(個 人)	296	312	23	39	(-16)
公共会員	18	21	0	3	(-3)
学生会員	4	5	2	3	(-1)
賛助会員 (法 人)	7	11	0	4	(-4)
合 計	465	487	29	51	(-22)

2. 運営に関する会議

2.1 総 会

会議名	開催日時、場所 若しくは方法	議 題	出 席 者
定期 総 会	令和5年6月1日(木) 15:00~16:15 ちよだプラットフォーム オームスクエア (505号室、506号室)	1. 審議事項 第1号議案 役員の改選について 候補者番号1(祐川英基)賛成285名により可決 候補者番号2(小峯裕己)賛成286名により可決 候補者番号3(村上栄造)賛成286名により可決 候補者番号4(小垂将吾)賛成285名により可決 候補者番号5(光田 恵)賛成285名により可決 候補者番号6(榎本長蔵)賛成285名により可決 候補者番号7(片谷教孝)賛成283名により可決 候補者番号8(野村竜志)賛成286名により可決 候補者番号9(藤倉まなみ)賛成285名により可決 候補者番号10(喜多純一)賛成286名により可決 候補者番号11(樋口能士)賛成286名により可決 候補者番号12(樋口隆哉)賛成286名により可決 候補者番号13(吉川秀一)賛成286名により可決 第2号議案 令和4年度事業報告(案)及び決算(案)について (貸借対照表・正味財産増減計算書等) 賛成287名により可決 第3号議案 定款の改正について 定数正(会員の2/3超の出席がなかったため、未審議)	正会員数 456人 第1号議案 出席者 286人 欠席者 170人 第2号議案以降 出席者 287人 欠席者 169人

会議名	開催日時、場所 若しくは方法	議 題	出 席 者
		2. 報告事項 第1号報告 令和5年度事業計画及び予算書について 3. その他 令和5年度表彰者について	
臨時総会	令和5年9月12日(木) 10:00~11:00 主婦会館 プラザエフ (3階コスモス)	1. 審議事項 第1号議案 定款の変更(案)について 賛成 321名により可決 第2号議案 役員(会長)の報酬(案)について 賛成 317名により可決	正会員数 453人 出席者 323人 欠席者 130人

2.2 理事会

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
第1回 理事会	令和5年4月27日(木) 15:00 ~ 17:00 Web会議	1. 審議事項 第1号議案 総会について(案) 1)総会の開催・議決権行使の方法について 2)令和5年度定期総会開催のご案内 3)出席票及び協会が指定した書面決議書 4)役員を選任(案) 5)留任する理事の順位 6)令和4年度事業報告書 7)令和4年度貸借対照表・財産目録 8)決算書注記事項 9)令和4年度正味財産増減計算書 10)監査報告書 11)定款の改正 第2号議案 出版事業に関する規定の改定について 第3号議案 会員の入会について 第4号議案 事務局長の退任および試用職員について 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決 2. 報告事項 第1号報告 永年在籍表彰者(会員)について 第2号報告 事務所の移転について	出席者数 10人 (理事総数 13人)

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
電磁的方 法による 理事会決 議	開始日:令和5年5月22日(月) 承認日:令和5年5月30日(火) Eメール	1. 審議事項 第1号議案 令和5年度表彰について 第2号議案 会員の入会について 理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 返信者数13人 (理事総数13人)
第2回 理事会	令和5年6月1日(木) 14:00～16:00 ちよだプラットフォームスクエア (505号室、506号室)	1. 審議事項 第1号議案 代表理事(会長及び副会長)の選任について 第2号議案 事務所移転について 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 出席者数12人 (理事総数13人)
電磁的方 法による 理事会決 議	開始日:令和5年7月5日(水) 承認日:令和5年7月7日(金) Eメール	1. 審議事項 第1号議案 会員の入会について 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 返信者数13人 (理事総数13人)
第3回 理事会	令和5年7月25日(火) 14:00～18:00 Web会議	1. 審議事項 第1号議案 事務局長人事について 第2号議案 特定費用準備金の取り崩し等について 第3号議案 臨時総会開催等について 1) 総会の開催・議決権行使の方法について 2) 定款の改正(総会配布資料の電磁的提供)について 3) 役員(会長)の報酬について 第4号議案 表彰規程の改定について 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 出席者数11人 (理事総数13人)
第4回 理事会	令和5年9月25日(月) 15:00～17:00 Web会議	1. 審議事項 第1号議案 新たな協会事業について 第2号議案 太田前事務局長の顧問就任について 第3号議案 会員の入会について 第4号議案 夏季休暇の取得期間変更について 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決 2. 報告事項 第1報告 臨時総会について 第2報告 執筆要綱の改定について	審議事項 出席者数12人 (理事総数13人)

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
電磁的方法による 理事会決議	開始日:令和5年10月6日(金) 承認日:令和5年10月11日(水) Eメール	1. 審議事項 第1号議案 会員の入会について 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 出席者数 13 人 (理事総数 13 人)
電磁的方法による 理事会決議	開始日:令和5年11月2日(木) 承認日:令和5年11月6日(月) Eメール	1. 審議事項 第1号議案 会員の入会について 理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 出席者数 13 人 (理事総数 13 人)
第5回 理事会	令和6年1月11日(金) 14:00 ~ 15:00 Web会議	1. 審議事項 第1号議案 会員管理システム (KINTONE) 導入に関して 第2号議案 過去に給付すべき慶弔費 の取り扱いについて 第3号議案 会員の入会について 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決 2. 報告事項 第1報告 臨時委員会「室内臭気を対象とした検討委員会」 について 第2報告 環境省とのデジタル化打ち合わせについて 第3報告 機関誌の冊子体廃止について 第4報告 能登大地震関連で消臭臭剤を提供して下さった 企業への感謝状の授与について	審議事項 出席者数 11 人 (理事総数 13 人)
第6回 理事会	令和6年3月28日(火) 10:00 ~ 12:00 Web会議	1. 審議事項 第1号議案 令和6年度事業計画(案) 第2号議案 令和6年度予算書(案) 第3号議案 嗅覚検査室取得資金取崩 および業務DX化推進資金新設 第4号議案 決算賞与について 第5号議案 会員入会について 第6号議案 規程類改定について 第7号議案 顧問委嘱について 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決 2. 報告事項 第1号報告 令和6年能登半島地震対応への感謝状贈呈について	審議事項 出席者数 13 人 (理事総数 13 人)

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
		第2号報告 編集委員会の方針 第3号報告 職務執行状況報告 第4号報告 2024年度協会休業日について 3. その他 第1号 図書コンクールで受賞した小学生について 第2号 今後の日程について	

2.3 運営検討会議

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
第1回 運営検討会議	令和5年4月24日(水) 15:00～17:00 Web会議	協会運営に係る諸問題について	出席者5人
第2回 運営検討会議	令和5年7月13日(木) 16:30～18:30 Web会議	協会運営に係る諸問題について	出席者5人
第3回 運営検討会議	令和5年9月22日(金) 15:00～17:00 Web会議	協会運営に係る諸問題について	出席者5人
第4回 運営検討会議	令和6年1月10日(水) 10:00～11:00 Web会議	協会運営に係る諸問題について	出席者5人
第5回 運営検討会議	令和6年3月12日(火) 13:00～15:00 Web会議	協会運営に係る諸問題について	出席者5人

2.4 業務別担当理事

協会事業の活性化、適正化を図るため、事業別の担当理事を設定した。本年度も下表の業務担当理事のもと、業務運営を行っている。

名称	担当理事
総務担当	藤倉まなみ副会長
調査研究担当	光田恵理事、吉川秀一理事
学会担当	樋口能士理事
国際交流担当	樋口隆哉理事
機関誌担当	喜多純一理事
表彰担当	樋口能士理事
精度管理担当	榎本長蔵理事、小垂将吾理事
対策事業担当	祐川英基副会長、村上栄造理事
人材育成担当	野村竜志理事
判定資格担当	片谷教孝理事

2.5 環境マネジメントシステムの導入

環境負荷の低減や環境保全に対する意識を保持した環境経営活動をすることを目的に、エコアクション 21 を導入している。令和 5 年 10 月に更新審査を受け、ガイドラインに適合との評価を受けて更新された。

2.6 業務の効率化

- 1) 理事会をはじめ各種事業の会議は、コロナ感染予防のほか出席委員の移動時間の短縮化や交通費の削減につながることから原則Web開催とした。なお、臭気判定士試験に関わる会議やセキュリティ上必要がある場合のみ対面開催とした。
- 2) 臭気判定技術講習会（令和5年9月から11月に開催）、技能向上研修会（令和6年3月開催）及び臭気対策セミナー（令和6年3月開催）は、参加者の利便性向上等のため、Web開催とした。
- 3) SDGs（持続可能な開発目標）の目標の一つ「8. 働きがいも経済成長も」を踏まえ、職員のワークライフバランスの向上と交通費の削減等のため、ローテーション勤務（出勤3名）を継続することとした。
- 4) 公益社団法人化移行時の混乱に起因して、理事会で承認を受けていなかった規程類を整備すると共に、現在の社会動向に合致するように既存の規程類の見直し作業を行った。
- 5) 公益社団法人移行後10年が経過したのを契機に、業務、組織、プロセスの変革を目指し、保管書類のデジタルへ移行するための器材導入、デジタル技術を活用した業務システム化（kintone）の導入や付随するサービスの導入を検討した。
- 6) 発送作業の軽減、ペーパーレス化及びコスト削減のため、臨時総会で定款を改定し、令和6年度以降の総会資料の電子提供措置化を行った。

2.7 特定費用準備資金について

嗅覚検査室取得に備え、資金の積み立てができるよう嗅覚検査室取得資金を設けていたが、近年の不動産価格高騰や新事務所へ移転したことで取得することを断念した。このため、嗅覚検査室取得資金を廃止した。

業務、組織、プロセスの変革を行うためにはデジタル技術を活用することが重要である。導入したkintoneは構築型のデジタルトランスフォーメーションであり、事務作業を更に効率化させるためにはプラグインソフトの導入などで多額の資金が必要である。

このための資金として、新たに業務DX推進資金を設置し、嗅覚検査室取得準備金を振替えた資金をベースに今後5年間で総額2,000万円を目標とする積み立てを行う予定である。

2.8 事務所移転

令和5年7月23日に嗅覚検査室の環境改善とセキュリティ向上のため、新宿区高田馬場から同区の四谷三栄町の事務所へ移転した。

協会事務所で嗅覚検査を受けることを希望する人に対して、嗅覚検査を行うのに相応しい環境で検査を行う事が出来るようになった。また、協会職員の労働環境が大幅に改善された。

3. 事業報告

3.1 公益目的事業1「普及・啓発・研究事業」

3.1.1 学会業務

第36回におい・かおり環境学会を、令和5年8月31日(木)、9月1日(金)、静岡県富士市にある富士市交流プラザにおいて開催した。本年度は、対面形式とWeb会議システム(Zoom)を併用したハイブリット方式で開催した。

参加者は259人(前年度196人)、発表件数は口頭発表17題、ポスター発表24題(前年度:口頭発表14題、ポスター発表20題)、機器・企画展示は8社(前年度9社)であった。

また、新型コロナに関する緊急事態宣言の終了を受け、8月31日の夕方、ホテルグランド富士において懇親会を開催した。8月30日(水)には、富士市再生製紙工場の視察を含むエクスカージョンを実施した。

3.1.2 広報・出版業務

(1) 機関誌の発行

「におい・かおり環境学会誌」を令和5年5月から6回(No.289~294)発行し、会員に無償で配布した。併せて、J-STAGEおよび医療文献検索サービス「メディカルオンライン」に電子ジャーナルとして掲載し、会員以外の人々が閲覧出来るようにした。

各号における特集タイトルは次の通りである。

No.289: におい・香りの心理・生理的効果に関する研究、No.290: 論文特集号、No.291: エアフィルタの性能評価試験、No.292: 論文特集号、No.293: がん治療に有用なかおり、No.294: 論文特集号

会員に対して、機関誌の冊子体(印刷物)廃止のアンケート調査を実施した。編集委員会で学会誌のナンバリング(号(No.))を設けず、巻(Vol.)のみとする。)を検討し始めた。

(2) 書籍出版

「嗅覚概論」182部、「ハンドブック悪臭防止法」161部、「初心者のための統計学」130部、「臭気の嗅覚測定法」130部、「嗅覚測定法マニュアル」207部、「気体排出口における臭気指数規制マニュアル」116部など、におい・かおりに関する基礎知識、嗅覚測定法等の測定技術、悪臭対策技術等の書籍16種類を合計946冊(前年度1,140冊)販売した。

(3) 『心理実験における官能評価の手引き(仮)』リーフレットの作成

におい・かおりに関する学術的研究の研究領域の更なる拡大に伴い、におい・かおりの評価に関する心理実験が益々増加すると思われる。本協会の更なる学術的水準を向上させることを目的に、におい・かおりの強さや質に関する自主評価、におい・かおりの効果に関する自主評価等に関わる心理実験における手引き書を作成するため、選定した執筆者から原稿を入手した。協会内部で編集作業を進めている。

3.1.3 人材育成業務

(1) 臭気対策セミナー

事業者や臭気判定士、行政担当者等を対象に、臭気対策を中心とした知識の普及等を目的に毎年実施している。令和6年3月26日と3月27日に第1部「におい対策で考えること」をオンラインで開催した。参加者数は38人と前年度の57人を下回った。第2部は「技術史50年のあゆみについて」をオンデマンド配信し、令和3年度当時聴講ができなかった方のために再放送した。第2部の参加者は19人であった。

(2) 臭気判定技術講習会

臭気判定士が有するべき知識の普及等を目的として毎年開催している。

本年度もWeb動画共有サイト(Vimeo)を利用して、オンデマンド配信形式の講習会を行った。動画閲覧期間(期間内であれば何回でも閲覧できる)は、9月5日(火)から11月16日(木)とした。

各コースの受講人数は下表のとおりであり、実総数で令和4年度の受講者より若干減少した。

令和5年度 臭気判定技術講習会の受講者数

コース(定員)	令和5年度	令和4年度
A.嗅覚概論	49人	63人
B.悪臭防止行政	50人	65人
C.分析統計概論悪臭測定概論+測定実務	50人	64人
D.悪臭測定概論+測定実務	50人	66人
E.模擬演習	44人	56人
	64人	72人

(3) 臭気強度研修会

一つの試料を複数人で共用するため、新型コロナウイルス感染予防の観点から本年度は開催しなかった。

(4) 臭気指数研修会

ここ数年、参加希望者が最低開催人数に達しなかったことから、本年度は開催を見合わせた。

3.1.4 測定精度確保業務

(1) 臭気測定認定事業所に関する審査・認定

本認定は5年毎に更新を要することとしており、本年度は17事業所が更新対象であった。

2事業所は更新要件を満たさないため、認定の取り消しを行った。残りの15事業所は更新要件を満足したので、認定を更新した。

この結果、令和6年3月31日現在の認定登録事業所数は60事業所で、内、第1種が2事業所、第2種が58事業所となった。

(2) 嗅覚測定に用いる器材推奨マークの認証

令和5年10月ににおい袋1種、試料採取袋1種の新規登録を行った。

この結果、令和6年3月31日現在の器材推奨品は、におい袋5種、試料採取袋5種、パネル選定用基準臭が1種である。

(3) 嗅覚測定法の精度管理に関する技能向上研修会の開催

平成13年度から技能向上研修会を、平成14年度からは外部精度管理を毎年1回実施している。

本年度は、第21回外部精度管理には116機関（前年度は108機関）が参加し、これら機関で実施した共同試験の測定データを解析し、測定精度や真度を評価した。クロスチェックの講評を行う技能向上研修会（第22回）はWeb開催とし、3月22日及び3月25日の両日で123人（前年度は116人）が参加した。なお、2日間とも同じ研修内容であり、参加したカウント数を参加人数と見なした。1アカウントで参加し、スクリーンへ投影し複数名で聴講した機関も含まれるので、実際の参加人数とは異なる。

3.1.5 臭気対策業務

悪臭対策を検討している工場や店舗が脱臭装置を導入する際の参考技術資料として、「ひと目でわかる『脱臭装置』選択ガイド」データベース、通称「脱臭ナビ」を協会ホームページに無料で公開している。登録の更新にあたり、3社、4技術からの辞退届けがあり、令和6年3月31日現在の登録数は2社、2技術である。

3.1.6 教育・啓発業務

におい・かおりに関する基本的な知識の普及、情報提供を行う研修会や地方自治体等が組織した委員会等への委員派遣を行う業務であり、本年度は下表のとおり委員派遣等を行った。

令和5年度 協会職員の委員や講師の派遣等

依頼元	時期	項目	内容
栃木県	令和4年10月～ 令和8年10月	委員派遣	栃木県廃棄物処理施設専門委員会
栃木県	令和5年8月～ 令和8年7月	委員派遣	環境影響評価委員
千葉市	令和5年5月～ 令和7年4月	委員派遣	環境影響評価委員
埼玉県北部地域環境事務研究会	令和6年2月	講師派遣	臭気指数測定実務研修会
(一財)畜産環境整備機構	令和5年5月～ 令和6年3月	委員派遣	畜産悪臭苦情軽減技術開発普及事業の事業推進（年2回の会議）
特別区職員研修所	令和5年8月	講師派遣	23区職員への悪臭公害研修
総務省公害等調整委員会	令和5年4月	専門員相談	A市事件のヒアリング

3.1.7 表彰業務

本年度の各賞の受賞者は下表のとおりとした。表彰式は総会懇親会（永年在籍表彰受賞者）と学会懇親会（功労賞・学術賞・奨励賞）で行った。

また、表彰制度の見直しを行い、新たに奨励賞、グッドプラクティス賞を設けるとともに、におい・かおり環境賞を文化賞に改編した。その他、永年在籍表彰を設けることとした。

令和5年度 表彰者

表彰部門	受賞者（順不同）
功労賞	福山 丈二（元大阪市立環境科学研究所）
学術賞	宮崎 雅雄（岩手大学 農学部） 山本 晃輔（大阪産業大学 国際学部）
奨励賞	安永 元樹（曽田香料株式会社）

令和5年度永年在籍表彰受賞者

（個人会員9名、営利法人会員29社、公益法人会員2機関、賛助法人会員1社、公共会員5機関）

会員区分	会員名（入会日順）
個人会員	岡田 誠之、福山 丈二、平井 光代、増田 淳二、金川 貴博、齊藤 幸子、 小峯 裕己、大迫 政浩、上野 広行
営利法人会員	栗田工業株式会社、株式会社環境管理センター、株式会社環境技術研究所 南信環境管理センター株式会社、日東化工機株式会社、 株式会社MCエバテック、東北緑化環境保全株式会社、 内藤環境管理株式会社、日本デオドル株式会社、 コンサルコーポレーション株式会社、エステー株式会社、荏原実業株式会社、 株式会社朝日工業社、長谷川香料株式会社、 近江オドエアサービス株式会社、第一薬品産業株式会社、 株式会社安藤・間、株式会社九宝、ゲンブ株式会社、大成建設株式会社、 新コスモス電機株式会社、小林製薬株式会社、 水i n gエンジニアリング株式会社、株式会社島津テクノリサーチ、 株式会社環境総合研究所、釧路技研株式会社、 株式会社ガステック、株式会社カルモア、株式会社ゲンダイプラント
公益法人会員	一般財団法人 東海技術センター、一般財団法人 広島県環境保健協会
賛助法人会員	大阪ガスケミカル株式会社
公共会員	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門、 横須賀市役所、福岡市保健環境研究所、愛知県環境調査センター、 宮城県保健環境センター

3.1.8 国際交流業務

2023年12月21日(木)、来日した韓国蔚山大学校 梁 聖奉教授、兪 美善教授を交えて、本協会において最近の日本・韓国における悪臭苦情の動向、測定手法や学術大会の開催に関してディスカッシ

ョンした。

3.2 公益目的事業2「支援・調査事業」

3.2.1 環境改善支援業務

国、地方自治体、企業等からの依頼に基づく調査・研究・指導に関する依頼は、本年度、下表のとおりであった。

令和5年度 環境改善支援業務

委託元	件数	業務内容
環境省	2件	悪臭公害防止強化対策検討業務 ・嗅覚測定法における現告示法の見直しに向けた検証 ・嗅覚パネルの選定に関する見直しに向けた検討 ・検討会の設置、運営 悪臭防止行政講習会の開催業務
地方自治体	2件	悪臭の測定及び評価に関する実務説明会の開催業務（2会場で各1日） 異臭の発生源の調査
民間企業	6件	住民説明会対応業務（事前打ち合わせを含む）及び消臭剤適用試験業務(畜産)

3.2.2 技術支援業務

(1) 臭気対策アドバイザー業務

令和5年度臭気対策アドバイザーの派遣に関する相談はなかった。

(2) におい・かおり環境アドバイザー制度

令和5年度は資格取得のための講習会をWeb会議システム（Zoom）で開催し、3人が参加した。修了試験に3名全員が合格した。その内、登録した者が2名あり、令和5年3月31日時点での登録者数は74人である。

3.2.3 災害対応支援業務

(1) 令和5年度に発生した自然災害の災害後に発生した臭気問題に対して、環境省が組織したD.Waste-Netからの要請に基づいて、本協会に相談窓口を設けた。

対象とした自然災害の名称及び地域、開設期間は次の通りである。

- ① 令和5年5月奥能登地震：石川県他、② 令和5年6月大雨：12都府県、③ 令和5年6月大雨：山口県、④ 令和5年7月：福岡県他、⑤ 令和5年7月：秋田県、⑥ 令和5年9月台風13号：福島県他、⑦ 令和6年1月能登半島地震：石川県他

(2) 令和6年1月能登半島地震に関しては、環境省と連携を図って被災現地の情報収集を行ったところ、仮設トイレや避難所内において臭気問題が発生していることが判明した。そこで、会員企業や協会ホームページでトイレ用消臭材の提供要望をしたところ、以下の6社から合計2,843個の提供を受けた。これらの消臭剤等を被災地へ送り、避難所等でのにおい環境の改善に寄与した。

消脱臭剤の無償提供企業名

企業名
エスポ化学株式会社、株式会社エコロ、三友株式会社
近江オドエアサービス株式会社、株式会社エイチ・エス・ピー、ゲンブ株式会社

3.3 公益目的事業3「臭気判定士資格付与事業」

3.3.1 臭気判定士試験業務

本協会が臭気判定士試験実施指定機関として、環境省から指定されていることを受け、臭気判定士試験問題の作成、試験運営を行った。

(1) 令和5年度(第28回)臭気判定士試験

1) 令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症となったが、監督官のマスク着用、手指の消毒及び適正な座席間隔の確保などの感染防止対策を講じて、試験を対面で実施した。試験後も感染者が発生したとの報告はなかった。

2) 試験の実施概要及び結果は次の通りである。

実施日：令和5年11月18日(土)

試験会場：東京都、愛知県および大阪府

試験の内容：嗅覚概論、悪臭防止行政、悪臭測定概論、分析統計概論、臭気指数等の測定実務

受験申請者数：572人

合格者数：218人

合格率：43.3% (受験者数に対する合格者数の割合)

合格基準：次の条件を満たすこと

ア) 総合得点率70%以上

イ) 各科目別最低得点率33%以上

ただし「臭気指数等の測定実務」については、問31～38の8題(多肢択一)は33%以上、問39～44の6題(数値解答)は66%以上

令和5年度 臭気判定士試験の受験者数等

会場	東京	名古屋	大阪	合計	(参考) 前年度
受験申請者数(人)	281	111	180	572	603
受験者数(人)	243	97	163	503	530
合格者数(人)	100	44	74	218	113
合格率(%)	41.2	45.4	45.4	43.3	21.3

(2) 試験問題と正答の公表

臭気判定士試験受験の正答を、令和5年12月18日(月)から令和6年2月19日(月)までの期間、Webサイトにて公表するとともに、機関誌 No.293(令和6年1月発刊)において試験問題と正答を掲載した。

(3) 臭気判定士試験合格者の通知

令和5年12月18日(月)に合格者に「合格証書」を、不合格者にはその旨を通知するとともに、全受験者に各自の科目別得点と合否判定基準を郵送した。

3.3.2 嗅覚検査業務

嗅覚検査機関は本協会を含めて全国に37機関あり、令和5年度に実施した嗅覚検査は合計704件(令和4年度651件)で、本協会における嗅覚検査の実施数は150件であった。

3.3.3 免状交付業務

臭気判定士免状の申請書類の管理、免状の交付、免状所有者名簿の管理や紛失などによる免状の再交付等を行っている。本年度までの免状交付状況は以下のとおりである。

令和5年度における臭気判定士免状申請者等

	令和5年度末累計	令和5年度新規
臭気判定士試験合格者※1	6,076	218
臭気判定士免状所有者数	3,352	171
免状失効者数	2,241	115
免状未申請者※2	483	47

※1 臭気判定技士 798 名を含む

※2 臭気判定士試験合格者(臭気判定技士を含む)のうち免状申請をしていない者

令和5年度末における臭気判定士免状の年代別、所有期間別所有人数の分布

所有期間 年代	5年以下	5年超	10年超	15年超	20年超	25年超	計
		10年以下	15年以下	20年以下	25年以下	30年以下	
20代	122	16	0	0	0	0	138
30代	282	217	64	14	0	0	577
40代	157	216	284	353	126	6	1,142
50代	75	79	146	276	226	285	1,087
60代	10	22	21	53	70	175	351
70代	2	0	2	5	9	31	49
80代	0	0	1	0	0	7	8
計	648	550	518	701	431	504	3,352

表-3.4 令和5年度 事業にかかる委員会の開催状況

委員会名	開催方式	開催日	議題
におい・かおり環境学会委員会 第36回におい・かおり環境学会 第1回 第2回 第3回	Web会議 対面会議 Web会議	令和5年04月05日(水) 令和5年08月30日(水) 令和5年12月19日(火)	第36回の企画 第36回の学会打ち合わせ 第36回の総括
編集委員会 第1回 第2回 第3回	Web会議 Web会議 Web会議	令和5年06月27日(火) 12月22日(金) 令和6年03月18日(月)	機関誌の編集企画等について " "
表彰委員会 第1回 技術賞選考部会 文化賞選考部会	Web会議 Web会議 Web会議	令和5年05月08日(月) 令和6年01月22日(月) 令和6年02月27日(火)	令和5年度表彰者の最終選考 令和6年度表彰候補の検討 "
におい・かおり環境アドバイザー委員会 第1回 第2回	Web会議 Web会議	令和5年09月26日(木) 令和6年01月23日(火)	認定講習会修了試験の合否について 登録更新要領の検討について
臭気測定認定事業所審査委員会 第1回 第2回 第3回	Web会議 Web会議 Web会議	令和5年07月28日(金) 令和5年12月14日(木) 令和6年01月25日(木)	登録更新について 登録更新について 登録更新について
嗅覚測定用器材推奨審査委員会 第1回 第2回	対面会議 対面会議	令和5年07月27日(木) 令和5年10月02日(月)	新規登録審査(1社2種) "
臭気判定士試験委員会 第1回 科目別(A) 科目別(B) 科目別(C) 科目別(D) 科目別(E) 第2回 幹事会 委員長確認 合否判定作業部会 第3回	Web会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議	令和5年05月14日(土) 07月08日(土) 07月13日(木) 06月27日(火) 07月03日(月) 06月26日(月) 07月23日(日) 08月20日(日) 10月05日(水) 11月28日(月) 12月11日(月)	試験問題・解答の作成方法 試験問題・解答の作成 " " " " 試験問題・解答の調整 " 試験問題の初校の確認 合否の為の資料作成作業 合否の判定作業
臭気判定士試験問題確認委員会 第1回 第2回	対面・書面 対面・書面	令和5年07月29日(土) 08月26日(土)	試験問題の確認 "
嗅覚検査委員会 第1回	メール会議	令和5年04月17日(月)	嗅覚検査実施報告

